

# 住民整備の公園20周年式典 節目祝いバラ植樹

三島

三島市東町田の公園「みどり野ふれあいの園」で12日、開園20周年の記念式典が開かれた。地域住民ら約50

人が集まり、住民主体でかつて整備された公園の節目とさらなる発展を願った。同園は1996年に

地元の町内会とNPO法人グラウンドワーク( GW )三島などが連携し、市の遊休地約600平方メートルに完成した。整備前



記念の植樹に臨む豊岡市長(右)ら

三島市のみどり野ふれあいの園

る。式典には豊岡武士市長も駆け付け、濃い黄色が特徴的なバラ「つるゴールドバー」の苗木を植樹した。20年前から携わっている公園運営委の森昭夫代表(84)は「公園は地域の高齢者の生きがいであり、子どもの思い出づくりの場でもある」と胸を張った。GWの渡辺豊博専務理事は「地域の誇りである公園をきっかけに、今後もコミュニケーション力を強化してほしい」と祝福した。植樹後には杉山バラ園(清水町)の杉山博一園長(60)がバラ栽培のこつを伝授した。(三島支局・伊藤龍太)

も眺望でき